

# 学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 平成23年10月6日  
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268

- 東大阪市学校教育基本目標  
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標  
学校園の活性化と確かな学力の育成  
総合的視点に立つ教育の推進、人間尊重に徹した人権教育の実践、  
信頼に応える学校園経営、学校園・家庭・地域の協働

## 学力向上において指導力向上を！ ～ 研修・実習 ICT ～

9月5日(月)、学力向上支援コーディネーター研修(第3回)を東大阪市総合庁舎18階大会議室で行いました。

本市では平成21年度より学力向上支援コーディネーター(以下、コーディネーター)を全小中学校に位置づけ、教職員の指導力向上を目的とした研修や教材の整備・充実を組織的かつ計画的に進め、児童生徒の学力向上に取り組んでいます。

今年度の重点化事項は主に、ICT(情報通信技術)を有効に活用した授業づくり、家庭学習指導の2点です。9月は1つ目の重点課題に係わって今田晃一准教授(文教大学)と木村慶太教諭(立命館守山中高等学校)を招聘し、「効果的にICTを活用した授業の創造(実践編)」をテーマに講義とワークショップ型の研修を行いました。両先生には5月の第1回研修会でも「効果的にICTを活用した授業の創造(基礎編)」として講義いただきました。



今田晃一准教授

第1回(5月)の基礎編では、iPad活用の目的や実践を続けている埼玉県越谷市立大袋中学校の実践事例紹介がありました。ICT機器の導入をきっかけに、生徒の学ぶ意欲・姿勢が変化し、それまで多くの課題を抱えていた学校の雰囲気が大きく変わったというものでした。参加者にとってICT機器の具体的な活用方法をイメージできるものでした。

第2回(9月)の実践編では、最初に今田先生からパワーポイントを使った文部科学省「教育の情報化ビジョン」の解説、タブレット端末活用の有効性、先進校実践事例紹介をしていただきました。コーディネーターにとっては全国的な流れを知るとともに最新情報を吸収する場となり、視野を広げることができました。



木村慶太教諭

後半は、木村先生による実際にiPadを使用したワークショップを行いました。コーディネーター2人に1台のiPadを準備し、実際に操作を行いました。コーディネーターからは「思っていた以上に簡単。それに画面がきれい!!」「絵本に音声がついているようで、きっと子どもも喜ぶ。」といった声が聞かれました。最後に全員がキーノート(プレゼンテーションソフト)を操作し、効果的なデザインについて互いに話し合いながら絵や図などを作成しました。コーディネーターが取り組む様子は、まるでグループで話し合い、積極的に作業を行う授業の一場面を見るようでした。

学力向上支援コーディネーターの教職員によるタブレット型情報端末(iPad)研修のようす



ひがしおおさか

# スマイルネット



開設から1年が経過しました！

昨年度の後期からスタートした「ひがしおおさかスマイルネット」に多くの登録とご活用をいただき本当にありがとうございます。より活用しやすいように、これからも改善を重ねていきます。

利用者の方から次のような質問を受けることがあります。「登録しているのにメールが届かない」「前は届いていたのに・・・」等です。そのような場合は以下の確認をお願いします。

メールアドレスの変更や契約会社の変更

迷惑メールのフィルタリング設定

誤って削除されていないか、グループ登録の確認

## 10月は『体力つくい強調月間』です!!



屋外での運動が心地よい季節になってきました。体力は、人間のあらゆる活動の源であり、健康な生活を営む上でも、また物事に取り組む意欲や気力といった精神面の充実にも深く関わっており、人間の健全な発達・成長を支え、より豊かで充実した生活を送る上で大変重要なものです。

こうしたことから、子どもの時期に活発な身体活動を行うことは、成長・発達に必要な体力を高めることはもとより、運動・スポーツに親しむ身体的能力の基礎を養い、病気から身体を守る体力を強化し、より健康な状態をつくっていくことにつながります。

しかしながら、文部科学省の「体力・運動能力調査」結果では、握力及び走・跳・投にかかる項目は、体力水準が高かった昭和60年頃と比較すると、一部種目を除き、依然低い水準になっています。このことから子どもの運動習慣・生活環境を見直し、スポーツに親しむ機会を確保することが重要です。また基本的な生活習慣も、体力と密接な関係があります。

文部科学省では、「子どもの体力向上キャンペーン」を行っており、その一環として、子どもの体力向上ホームページを設置し、子どもの体力の現状や正しい生活習慣、新体力テストなどについて解説しています。また、いろいろな外遊びやスポーツ、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団などの紹介、文部科学省が実施する事業の情報などを掲載しています。

また大阪府でも「大阪スポーツ王国」「子ども元気アッププロジェクト」として、プロスポーツに触れる機会や、大縄跳び・ドッジボール・駅伝の各大会など、子どもの体力向上に関わる各種事業を行っています。

これらも活用しながら、子どもの体力向上に向けた取組みを進めましょう。

参考：子どもの体力向上ホームページ<http://www.recreation.or.jp/kodomo/>

